

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：子どもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌東苗穂校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3		法令を遵守したスペースを確保しています。よりのびと活動できるよう、レイアウトを工夫していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	3		法令を遵守した職員配置を維持しています。手厚い支援ができるよう、職員配置の見直しを行ってまいります。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1	必要に応じて、バリアフリー化を検討します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	3		全職員が会議に参加し、業務改善を進めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	1	1	日々アンケートを行い、保護者様のご意見・ご意向を業務に反映させることができるよう、努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	3		自社ホームページにて公開準備中です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3		利用者・事業所内での評価が主ですが、必要であれば第三者による外部評価を、行ってみたいと考えています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1		新人職員に専用研修、全職員に1ヶ月に1度のWEB研修と2ヶ月に1度の全体研修を設けています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	3		保護者様の想いを正確に受け止め、その実現に向けた支援計画を立案しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		4		順次、標準化されたツールを用いたアセスメントを進めています。全ての利用者様に実施できるよう継続します。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	2	1	モニタリング会議を全職員で行い情報共有を図り細かなプログラムは担当職員が立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	2		毎月イベントを開催し、楽しく通ってもらえるよう、努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		平日には基礎学力の向上、休日にはお楽しみイベント、長期休暇には宿題補助等、ニーズに合わせた課題設定をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	2		個別活動中心ですが、イベントや学習の空き時間等、他児と触れ合う機会をできるだけ設けています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2		毎朝、朝礼を実施し情報共有を図っています。個別支援の内容すり合わせまでできるよう、きめ細やかな会議を目指します。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		3	1	早急に打ち合わせが必要な案件は終礼時に情報共有を図っています。支援の振り返りができる時間をさらに確保し、次回の支援に活かしていきたいです。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		指導報告書として、毎支援ごとに記録を作成し、定期的に抜けが無いかをチェックしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1	3		6か月毎にモニタリング会議を実施し、支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	1	3		様々な角度から発達を支援できるよう、支援計画を作成しています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		4		会議が実施された際には、児童発達管理責任者及び支援参加者が参加します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	2	2		日程表の確認や送迎時の情報共有等を行い、連携した支援ができるよう、努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4		医療的ケアが必要な利用者様はいませんが、必要に応じ、安心してご利用いただけるよう、関係機関と連携していきます。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		4		必要に応じ、連携を深めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3	1	必要に応じ、連携を深めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3	1	定期的な訪問や研修参加を行い、さらに連携を深めていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	1	誰でも参加可能なイベントを月に1度、催しています。地域支援の意識を高め、たくさんの方が参加できるイベントを立案していきたいです。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		3	1	情報の把握に努めています。今後、積極的に参加していきたいです。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1		連絡帳や口頭にて、毎回の支援状況や発達状況を保護者様と共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	1	都度、保護者様のご相談に対し、アドバイスを行っています。標準化されたツールはないので、構築していきたいです。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1	3		読み合わせを十分に行い、ご説明しています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	2		都度、保護者様のご相談に対し、アドバイスを行っています。能動的に、お悩みをお聞きできる機会を設けていきたいです。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	1	専門講師をお招きし、講演会等を催しています。より身近に参加できる会を立案していきたいです。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1		相談窓口を掲示し、保護者様にお伝えしています。ご相談等、あった際には誠意を持って対応しています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			月に1度、通信を発行しています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	4			全ての個人情報は鍵付きの書庫等にて、保管しています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	3		必要に応じて、配慮しています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4		誰でも参加可能なイベントを月に1度、催しています。イベントチラシの配布を強化する等、地域に開かれた事業所を目指します。
	非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	3	
③⑲		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	2		月に1度、防災会議を開催しています。
④①		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2		職員研修の実施、マニュアルの遵守などにより、虐待を防止しています。
④②		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	3		マニュアルに則り、保護者様へ十分な説明を行っています。
④③		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2		ご利用開始時に保護者様へヒアリングし、職員間で情報共有をしています。必要に応じて都度、アンケートを実施しています。
④④		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	2		ヒヤリハット事例集を作成・保管しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌東苗穂校

保護者等数（児童数）：19 回収数：14 割合：73.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	5		・異動が多く、誰が、何人いるのか不明。 →新校舎開設等に係る人事異動により、ご迷惑をお掛けしております。申し訳ございません。 ・少ない中でも、しっかり目が行き届いてると思う。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	6	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	14			
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	12	2		・イベント開催は嬉しいが曜日固定の為、行けない。 →皆さんが参加しやすい日程での開催を検討します。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	6	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	5	6	・保護者同士で話ができる場があると良いと思う。 ・現在、それほど必要とは思わない。 →保護者様のご意見を参考に、検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	4		・トラブルにあったことがない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	12		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14			

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	3	<ul style="list-style-type: none"> ・施設対応は良かった。 →今後も防犯対策を継続します。 ・感染症対応マニュアルは親への周知をしてくれると嬉しい。 →お便り等での周知を行っていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	4	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12	2	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の先生が変わるのを少し不安に感じている。 →人事異動等によりご迷惑をお掛けし、申し訳ございません。少しでも不安を軽減できる職員配置に努めます。 ・何よりも1番大好きと言っています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休みなど、宿題が多い時に通う回数を増やしてくれて、とても助かっています。 →利用者様、ご家族様の負担を少しでも軽減できれば幸いです。 ・親子共々、大満足です。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。